

コンパクトで使いやすい、日本のコミュニケーション環境に適した 金融機関向け日立ディーリング通話システム「HD-X」を発売



【HD-X用カラーソフトキー・ディーラーボード】

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー（取締役社長：青木 榮司）は、コンパクトデザインでシンプルで使いやすく、日本のコミュニケーション環境に適する機能を兼ね備えた、日立ディーリング通話システム「HD-X」を製品化し、11月6日より発売します。

日立ディーリング通話システムは1983年に最初のシステムを発売して以来、1990年にフルデジタルシステムHD-6VLを発売、1995年にLANに対応したカラーディスプレイディーラーボードをラインナップに追加するなど、常に先端を走るシステムを金融機関の株・為替取引業務向けに送り出し、稼働実績は100ユーザー以上を数えます。

このたび発売する日立ディーリング通話システム「HD-X」は、豊富な実績に基づいた信頼性に加え、用途・規模・スペースなど日本のコミュニケーション環境に適したシステム構築を実現することにより、ディーリング業務に携わるディーラーを強力にバックアップします。

通話台は40色カラーディスプレイの見やすさとボタンの使いやすさを兼ね備えた、「カラーソフトキー・ディーラーボード」をラインナップに加えます。大きさはほぼ「A4」のコンパクトサイズ。マーケット情報を表示させるPC画面がディーラーボードの影にならないよう、ディーラーの使い勝手に配慮した設計を行いました。また、机上ワークスペースの確保にも貢献します。操作性はシンプルで使いやすさを重視しました。

日立ディーリング通話システム「HD-X」は、以下の特徴を備えています。

1. カラーソフトキー・ディーラーボードの特徴

(1) コンパクトデザイン

机上で邪魔にならないコンパクトサイズ、ディーラーフォンの後ろに設置したPC画面が影にならない高さを実現。（外形寸法：WxDxH 約340(mm)x61(mm)x125(mm) [30° 角度調整時]）

(2) シンプルで使いやすい

電話をかける、電話を受ける、ボリュームを調整するなど、基本操作を中心に配列し、シンプルで使いやすいディーラーフォンとした。また 40 色カラー液晶ディスプレイにより、取引先毎に見やすい表示とするなど、視覚的にも考慮。更に画面は 1 ページ当たり 35 キーで、35 ページ分 (1 ページあたり 35 キー×35 ページ) の大容量回線を収容。表示画面を電子電話帳として使用可能。

(3) 漢字表示・漢字変換入力

漢字表示を大きく見やすいものとした。瞬時の判断が必要なディーリング業務において、名称表示を見やすくすることは非常に重要。また、ワンタッチオートダイヤルの漢字変換入力が可能で、相手名称の登録・変更が簡単に行え、日本人が操作するディーラーフォンを意識したつくり。

2. ハードキー・ディーラーボードの特徴

(1) 100 個の回線キーを装備

左右 50 個ずつ装備された回線キーに外線、内線、ブローカー回線、ワンタッチオートダイヤルを登録可能。迅速な発着信操作をサポート。

(2) 漢字対応ディスプレイ表示

カレンダー表示、発信時のダイヤルモニター、通話中の相手先名称の漢字表示などが可能。

3. システムの特徴

VoIP 対応であり、ディーラーボードを LAN に接続し IP ネットワーク内で使用可能。

4. 価格および出荷時期

機種	システム価格	出荷時期
日立ディーリング通話システム HD-X	個別見積り	2006年12月下旬

【製品についてのお問い合わせ先】

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー
企業ネットワーク事業部 事業企画部 [担当：酒井]
〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号 大森ベルポートD館
電話 03-6404-0535 (ダイヤルイン)

【報道についてのお問い合わせ先】

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー
コーポレートサポート室 ビジネスサポート部 [担当：早川]
〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号 大森ベルポートD館
電話 03-6404-1232 (ダイヤルイン)

【ホームページURL】 <http://www.hitachi-com.co.jp/>

【問合せ先メールアドレス】 web-com@hitachi-com.co.jp

以上

このニュースリリースの掲載情報(製品価格、製品仕様、サービス内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
